

2022 年9 月



山形全研ニュース 第5号



皆様お加減いかがでしょうか。集中豪雨等全国的に被害に合われた方へお見舞い申し上げます。何かと雨に祟られる夏となってしまいましたが、体調面でお変わりございませんか。

さて 特別講演「母ちゃんの笑顔が見たい」の講演者 渡辺えり氏の紹介をいたします。ご両親とも山形の介護施設にお世話になり、毎月東京から両親へ会いに行くのを楽しみにされておりました。コロナ禍の制限で3年間面会が出来ないまま、今年5月お父様が逝去され、今も施設に入居されているお母様のことや、施設で懸命に介護をされているスタッフの方々のお話をいただきます。

渡辺えり先生プロフィール

1955年1月5日生まれ、山形県山形市出身

オフィス300（さんじゅうまる）主宰

舞台芸術学院、青俳演出部を経て、1978年に

「劇団300」を旗揚げ。小劇場ブームを牽引。

現在は「オフィス300」主宰。

劇作家・演出・俳優として活動し、日本劇作家協会会長も歴任されました。

多くの話題作を発表。早川文庫より『ゲゲゲのげ・瞼の女』『光る瞬間・月夜の道化師』『天使猫・月に濡れた手』、毎日新聞で連載中の『人生相談』が発売中。

舞台のみならず、ドラマ、映画、執筆活動等各分野で活躍の場を広げている。

映画『Shall We ダンス?』では日本アカデミー賞最優秀助演女優賞を受賞。他多数の受賞歴を持つ。歌手としてもライブ活動を展開。

2023年舞台喜劇『老後の資金がありません』の出演が控えております。



山形県ってどこにあるの？

最上地方 山形県の地図で右上、新庄市を中心にした地域です。

【新庄までのアクセス】

- 山形新幹線 東京より新庄駅まで最速 3 時間 11 分

最上峡芭蕉ライン観光 (最上川舟下りいかがですか?)

山形県最上郡戸沢村大字古口 86-1 TEL:0233-72-2001

- 新庄より車で 20 分 <https://www.blf.co.jp/>



舟下りのコースである最上峡は、「奥の細道」の松尾芭蕉ゆかりの地として知られ、山形県立自然公園に指定されています。船頭が唄う最上川舟唄に耳をかたむけながら四季折々の景色をお楽しみ下さい。

最上早生 そば

もがみ地方にて、古くから栽培されてきた在来種を選抜し生産されてきた美味しいそば「最上早生」。香りが高く、甘味とこしの強さが特徴で山形県奨励品種にも認定されています。

現在では、山形県のそば作付面積の約 4 割を占めています。



公益社団法人 認知症の人と家族の会 山形県支部

事務局 〒990-0021

山形県山形市小白川 2 丁目 3-31

電話 023-687-0387

山形県総合社会福祉センター内

FAX 023-687-0397

e-mail kazokunokai@camel.plala.or.jp



山形全研動画メッセージ
はこちらから！